

松崎 淑子

<http://matsuzakiyoshiko.seikatsusha.me/>

連絡先：狛江市議会

〒201-0003 狛江市和泉本町 1-1-5

電話 03-3430-1171

狛江・生活者ネットワーク事務所

電話 03-3430-1302、Fax 03-5761-0678

e-mail komanet.seikatusya@nifty.com



議会レポート 2022.10.31 発行

狛江市議会第3回定例会（8/29～10/4）および2021年度決算審査の報告、市政情報をお届けします

2021年度決算認定に賛成～市民サービスに臨時財政対策債の活用を！

前年度からの新型コロナウイルス感染症拡大は収束が見られず、ワクチン接種や夏の第5波の時には自宅療養者支援などコロナ対策を進めながらも、実質収支は23億円の黒字で基金は増加、地方債残高は減少しており財政の健全化が進んでいることが確認できました。

そこで住み続けたいまち狛江を目指し、市民生活に必要とされる事業推進のために、臨時財政対策債の活用を要望しました。臨時財政対策債は一定水準の市民生活を送るための国の支援策で、発行可能全額が国よりほぼ20年で完済されます。23区や他市と比較して、狛江市は住み続けるための施策がまだまだ不十分だと考えます。2019年度多摩の普通地方税交付団体17市の中で臨時財政対策債を積極的に抑制しているのは福生市と

狛江市だけでした。

子育て施策として子ども医療費無償化の所得制限や窓口手数料の撤廃、特別支援教育現場の支援員介助員の配置拡充、また緑の保全のため、宅地化される前に農地を購入し公園とするために臨時財政対策債を抑制せず活用することの検討を求めました。

また、市民センター改修と新図書館建設に関しては、方針への市民参加について、市と市民意見に齟齬が続いています。生活者ネットワークは市民参加の手法に意見の食い違いが起きた場合は「市民参加と市民協働に関する審議会」に判断を諮問すべきと再度要望しました。

健全財政への努力は重要ですが、同時に市民生活を豊かにするための施策を充実させる財政計画を望みます。

郵便はがき

料金受取人払郵便

2018790

狛江局承認
758

狛江市東和泉 1-1-25
松崎ビル 101

差出有効期限
令和5年9月
30日まで

狛江・生活者ネットワーク
まつざき 淑子 行



住所 _____ 電話 _____

氏名 _____

年代 ~19・20 30 40 50 60 70 80代以上 _____

生き生きレポート(無料)の定期郵送を

希望します

市民の声から政策づくり どんな公園が欲しい？



公園やひろばで遊んでいる子どもやくつろいでいる方たちに直接声を聞きに行っています。生活者ネットワークは調査活動が基本。子どもから高齢の方まで、たくさんの声を聞きました。

走りまわられる遊具なし公園と、遊具で遊べる公園それぞれ必要。子どもの気分や遊ぶ仲間を選んだり、ハシゴしたり。「お気に入りの遊具が撤去されてガッカリ」、「時計、トイシが欲しいよね」、「ボールが使える広場」…。

みなさんの声を実現するために、議会での質問・要望につなげます。

